

Imaging Conference JAPAN 2012

“Power of Image”

～ クラウド時代における画像メディアの真価と進化 ～
 = 発表論文募集 Second Paper Call =

日本画像学会年次大会(通算第 109 回)“Imaging Conference JAPAN 2012”を下記要領にて開催いたします。「日本画像学会」は、最先端のイメージング領域に関する討論の場の提供を通じて、ハードコピーをはじめとする各種マーキング技術、電子ペーパー/エレクトロニック・イメージング/新規イメージング技術/デジタルファブリケーション技術などについて、それらの実用技術や基礎研究の発展に貢献しています。本年次大会は、これらの分野でご活躍中の多くの皆様が一堂に会し、日頃の研究や開発の成果発表を通じて活発な討論と意見交換ができる貴重な機会です。

特に今回は『Power of Image』と題し、画像や写真の持つ感性に作用する力や人同士をつなぐ力を見つめ直そうと思います。2011 年 3 月の東日本大震災で、ガレキの中から写真や画像が回収復元され、多くの被災者から感謝されました。サブタイトルである『クラウド時代における画像メディアの真価と進化』のなかで、画像の持つ価値を改めて問い直し、目指すべき姿を見出して将来につなげていきたいと考えています。

～ Web エントリー 開設済みです ～

1. 会告

日時

2012 年 6 月 11 日 (月)、12 日 (火)、13 日 (水)

会場

東京工業大学 すずかけ台キャンパス
 すずかけホール 2F、3F
 〒226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259
 (東急田園都市線 すずかけ台駅 徒歩 5 分)

討論形式

- 頭発表あるいはインタラクティブ (ポスター発表)
- ・ 口頭発表：一般講演：20 分 (発表 15 分、質疑 5 分)
- ・ 招待講演：30 分 (発表 25 分、質疑 5 分)
- セッション終了後オーサーズインタビュー開催 (約 20 分)
- ・ インタラクティブ：5 分間のショートプレゼンテーション (質疑なし)、ポスター展示 120 分
- * 当日にベストポスター賞ならびに編集委員長賞の選出と表彰が行われます。

登壇資格

発表者は正会員または学生会員であること (招待講演者、海外発表者を除く)。但し、講演申込み時の入会にて発表者となることができます。

主催

一般社団法人 日本画像学会

イメージング技術を取り巻く市場やビジネスの最新展開から注目すべき動向にフォーカスした企画です。

実務の第一線で活躍されている中堅技術者、ミドルマネジメント向け。

ワークショップ

6 月 12 日 (火)、13 日 (水) / 2F 集会議室 2
 先進的な技術テーマを取り上げ、小グループでのディスカッションを通して今後の発展の方策を探ります。

展示会

6 月 11 日 (月)、6 月 12 日 (火) / 3F ラウンジ
 画像技術、材料に関連する機器、デバイス、測定装置などの出展を企画しています。

懇親会

6 月 11 日 (月)
 発表者との交流、情報交換の場です。

3. 研究発表募集分野

1. 電子写真
プロセス、デバイス、材料、機構、ペーパーハンドリングなど
2. インクジェット
ヘッド、インク、制御、記録メディア、応用、計測技術など
3. ダイレクトマーキング
トナーマーキング、サーマルプリントなど
4. グリーンテクノロジー、省エネルギー関連技術
5. 電子ペーパー/エレクトロニック・イメージング
電子ペーパー、リライタブルマーキングなど
6. デジタルファブリケーション
プリンティッドエレクトロニクス、3D造形、Bioプリントなど
7. 新規イメージング
8. 画像入力、画像処理 および ネットワーク
スキャナー、ドキュメント管理、ソリューション技術など

2. 年次大会の概要

テクニカルセッション

6 月 11 日 (月)、6 月 12 日 (火)、6 月 13 日 (水)
 キーノートスピーチ、招待講演、一般講演、受賞記念講演を行います。年次大会の中核となるセッションです。

ビジネスセッション

6 月 11 日 (月) / 3F 多目的ホール

9. 画像基礎 および 計測・評価
10. 光源、色・感性イメージング
11. シミュレーション

4. 講演申し込み

イメージング分野に貢献する独創的な研究や技術開発の発表を募集いたします。講演形式は、口頭発表とインタラクティブ（ポスター発表）のいずれかをご希望ください。（口頭発表かインタラクティブかで優劣の差はございません。）

学会の ICJ2012 ウェブページから、講演申し込み用ウェブページにアクセスして、申し込みを行ってください。

例年のようなメールでの講演申し込みは行いません。十分ご注意ください。

申し込み時必要事項

1. 講演題目 (和文&英文)
2. 発表希望分野
3. 希望する講演方式 (口頭発表、インタラクティブセッション)
4. 講演者氏名 (和文&英文)
5. 年齢 (2012 年末時点)*¹、会員番号
6. 所属 (和文&英文)
7. 連絡先の住所、電話番号、FAX、e-mail アドレス
8. 共著者の氏名および所属 (和文&英文)
9. 講演の概要 (300 字以内)

*1: 2012 年 12 月 31 日時点で満 40 歳未満の方は 2012 年度研究奨励賞審査の対象となります。

講演に関するお問い合わせ

event@isj-imaging.org

講演申し込み締め切り

2012 年 3 月 2 日 (金)

5. 予稿原稿について

予稿原稿作成支援のためのテンプレート (MS Word) を準備しておりますので、ご利用下さい。

予稿集は、発表者から提出された原稿の PDF ファイルを元に、モノクロにてオフセット印刷により作成しますが、CD-ROM 版予稿集にはカラー原稿のまま収録することができます。

予稿原稿提出の際は、電子ファイル (MS-WORD ファイルに限定します) を、予稿投稿用ウェブページからアップロードしていただきます。また、同ウェブページ上で PDF 化を行います。

予稿原稿提出の詳細につきましては、予稿作成要領もしくは予稿投稿用ウェブページをご参照ください。予稿投稿用ウェブページは、講演申し込み締め切り後の 3 月上旬に開設いたします。

予稿集用原稿締め切り

2012 年 4 月 9 日 (月)

6. 展示会

会期中、昨年に引き続き、画像技術、材料に関連しての展示会を開催いたします。

ただ今、出展企業の募集を行っております。多くのイメージング関連企業様にご出展いただけますよう、ご検討の程、宜しくお願い申し上げます。

申し込み方法等の詳細は、学会の ICJ2012 ウェブページをご覧ください。

7. お問い合わせ

ICJ2012 に関する最新情報を、学会ホームページに掲載いたしておりますのでご覧下さい。

日本画像学会ホームページ

<http://www.isj-imaging.org/isj.html>

ICJ2012 ウェブページ

http://www.isj-imaging.org/event/conference/ICJ2012/ICJ2012_info.html

事務局

〒164-8678

東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大学内

日本画像学会 年次大会 係

Tel: 03-3373-9576 Fax:03-3372-4414

e-mail でのお問い合わせ

ICJ2012 について event@isj-imaging.org

日本画像学会について info@isj-imaging.org